

2019 7/23

No.2095

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



ティラノサウルスなど恐竜ロボット12種類18体と植栽で太古の世界を再現する屋外型イベント「ヨコスカ恐竜パーク2019」が13日、横須賀市平成町の「うみかぜ公園」で始まった。有料。9月8日まで。問い合わせは、事務局電話046(854)9993。



contents

視点・点描	3
アニメと地域振興	
講演録	4
自然災害に備えよう～台風、豪雨、猛暑～ 気象予報士・防災士 平井 信行	
経 済	8
「共存共生」でパソコン再生へ ウィンドウズ7サポート終了	
政 治	10
インバウンド効果で地方活性化 「観光先進国目指す」と田端長官	
暮らし2019	12
老後資金をどう確保するか	
企業最前線	14
バイオステイミュラントに脚光 植物が持つ力を生かし、農作物の収穫増に期待	
アジアの風	16
白頭山、千年ぶりに大噴火？	
NNAアジア経済レポート	17
神奈川景気データファイル	18
神奈川景気データファイル	19

事務局だより

◇2019年7月定例講演会
7月29日(月)午後1時30分～
3時
ホテルモントレ横浜3階「ビク
トリア」
講師は明治大学特任教授の金
子隆一さん
演題は「人口減少社会の実相
～日本の課題と挑戦」

◇2019年8月定例講演会
(神奈川新聞社共催)
8月29日(木)午後1時30分～
3時
横浜情報文化センター6階「情
文ホール」
講師はスポーツ庁長官の鈴木
大地さん
演題は「スポーツが変える 未
来を創る」

【お知らせ】神奈川政経懇話会ではホームページ(www.kanagawa-seikon.jp)に会員コーナーを設けました。新商品の紹介、地域貢献活動、人事などジャンルを問わずさまざまな情報を掲載します。問い合わせは事務局 ☎045(226)2121。

視点 点描



アニメと地域振興

「2年間引きこもり状態だった人生が、これを読んで変わった。福音書だった」。記者会見でアニメへの思いを熱く語る横須賀市の上地克明市長に正直驚いた。

上地市長に大きな影響を与えたアニメは「ONE PIECE」(ワンピース)。「原作は週刊少年ジャンプで1997年から連載している漫画で、海賊王を夢見る少年が

仲間と友情を深め、大海原を冒険する物語だ。全世界で読まれ単行本93巻、累計発行部数は4億5千万冊を超える。99年からはTVアニメ放送もスタート、劇場版も8月公開の新作で14作目となる。

市長自らが積極的にイベント誘致を図ったワンピースと市などとのコラボレーションイベントが、横須賀市中心街と東京湾唯一の無

人島・猿島を舞台に7月8日から始まった。メイン会場の猿島には主人公など主要キャラクターの等身大フィギュアや海賊船の模型が設置され、市役所には縦35メートル、横7メートルの巨大な壁面装飾が登場するなど街はワンピース一色に。京急は赤や青、黄のラッピング列車を走らせ、七つの駅名をワンピース仕様にしている。

近年、各地でアニメや漫画とコラボイベントが数多く行われている。アニメの舞台となった地域に

ファンが詰めかける「聖地巡礼」という言葉があるように、自治体がアニメとコラボして観光客に足を運んでもらおうとしている。

横須賀市の場合もこれだけの人氣アニメだけに、多く誘客が予想される。市は10月20日までの期間中、40万人の集客と、約20億円の直接経済効果があるとそろばんをはじいている。

一方で、行政が予算を使ってまで取り組む施策かという声もある。それでも上地市長は「人の来ない街に仕掛けをして人を呼び込もうとしているのに、批判なんて」と全く意に介していない。

アニメとのコラボイベントは、観光資源が不足する自治体でも地域振興につながるコンテンツになる。今後もしこうした動きは広がっていくのではないか。

(横須賀支社報道部長

鈴木 昌紹)



『ワンピース』×横須賀×京急 オープン

市役所内に設置されたフィギュアを背にイベントをPRする上地市長(中)と原田一之・京急社長(左)